

令和6年

日時: 11月23日 土 13:30 ~ 16:30

場所: 西之表市民会館 ホール

入場無料・予約不要



種子島出身の西村天囚は「天声人語」の名付け親としても知られる漢学者・ジャーナリストです。その没後100年を記念するシンポジウムを開催しますので、是非ご来場下さい。

西村天囚 没後一〇〇年記念 シンポジウム



【第1部】講演

『漢学者西村天囚と横綱西ノ海 二人をつないだ「孝」の思い』

大正5年(1916)、西ノ海の横綱昇進を機に、天囚は相撲の歴史を振り返り、西ノ海を顕彰する碑文を作成しています。その内容を読み解きながら、二人をつないだ「孝」の思いに迫ってみましょう。

湯浅 邦弘 氏 (大阪大学 名誉教授)

【第2部】パネルディスカッション

テーマ「西村天囚を語ろう ― 次の100年のために ―」

西村天囚の生涯と業績について、中国思想、日本漢学、日中文化交渉史、懷徳堂研究などさまざまな角度から語り、種子島や西村天囚の魅力をどのように発信していけばよいか考えます。(司会:湯浅 邦弘)



陶 徳民 氏
(関西大学 名誉教授)



竹田 健二 氏
(島根大学 教授)



町 泉寿郎 氏
(二松学舎大学 教授)



六車 楓 氏
(立命館大学 専門研究員)

西村天囚が撰文した石碑の解説小冊子も刊行しました。詳しくは右のQRコードより西之表市ホームページをご確認ください。



問い合わせ先

西之表市企画課歴史文化活用係

☎0997-22-1111 (内線280)